

花籠いっぱい幸せ。

〔産 業〕

果樹園を覆う桃やりんごの花々。
まだ小さな苗を植え、収穫のときを想う春。
一つひとつ精魂込めて育て、実りの秋を迎えるとき、
私たちは、花籠にあふれるほどの幸せのなかに、
新しいこの町の息吹を感じます。

